

# 藍住南小学校コミュニティ・スクール通信

藍住南小学校は、令和3年度よりコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）になりました。コミュニティ・スクールは、藍住南小学校と保護者や地域の方々がパートナーとなって学校運営の「目標やビジョン」を共有して、社会総がかりで子供たちの健全育成や学校運営の改善に取り組むことを目的として設置されています。

## ～ 令和4年第1回学校運営協議会について ～

7月28日（木）に、第1回学校運営協議会を開催しました。

藍住町教育委員会によって任命された、保護者・地域住民・学識経験者等と学校教職員が委員として参加しました。

○コロナ禍で地域の皆様と連携した行事等に制限のある中で、今年度も昨年度に引き続き学校の重点方針の1つである「あいさつの推進」を柱に協議を行いました。

- ・知っている人・親しい人にはあいさつができる。よく知らない人に挨拶は難しい。
- ・担任や学級の友達にはよく挨拶できているが、よく知らない人にはできていない。
- ・委員会が毎朝正門前であいさつしても返ってこないことがあり、あいさつ運動のイベントをするとよくあいさつできるが、終わるとできなくなってしまう。
- ・「あいさつ」の意義を引き続き分かりやすく教えていく必要がある。

等のご意見がありました。

あいさつがよくできていると地域からお褒めのご連絡をいただくことも何回かあったり、自分からあいさつできる子供が増えてきている手応えを感じたりもしていますが、引き続きコミュニケーションの一歩として大切に取り組んでいきたいと考えています。



今年度は、地域で交通立哨や子供たちの見守りにご協力くださっている皆さんに配布できるようにジャンパーを作ることにしました。地域の皆さんと子供たちとの「あいさつ」等の触れ合いの機会が広がるよう、ジャンパーのデザインは代表委員会の児童がイラストを描きました。

また、イラストの色は、全校でタブレットを使ったアンケートをとり、黄色に決定しました。第2回の運営委員会では、運営委員の皆さんにお配りする予定です。



朝会では、委員会の児童が、みんなが投票した色で完成したジャンパーを着て紹介し、地域で皆さんを見守ってくださる人に着ていただくことを説明しました。